

自己資本比率(単体)



自己資本の額は、内部留保等により前年同期比で85億円、前期末比で133億円増加しました。

リスク・アセット等の額は、必要収益確保のため、引き続き社債や受益証券等へ積極的に投資した一方、金銭の信託の一部商品にかかる適用リスクウェイトの基準を変更したことによる低減効果もあり、前年同期比で526億円、前期末比で245億円の増加に留まりました。

この結果、自己資本比率は前年同期比で0.03ポイント上昇し、前期末比で0.34ポイント上昇しました。

(単位:億円)

項目	令和元年9月末 (a)	令和2年3月末 (b)	令和2年9月末 (c)	前年同期比増減 (c-a)	前期末比増減 (c-b)
コア資本に係る基礎項目の額 (A)	4,046	3,999	4,132	85	132
うち適格旧資本調達手段の額	38	—	—	△38	—
コア資本に係る調整項目の額 (B)	4	4	4	0	△0
自己資本の額 (A-B)(C)	4,042	3,994	4,127	85	133
リスク・アセット等の額の合計額 (D)	28,385	28,666	28,912	526	245
信用リスク・アセットの額の合計額	27,991	28,282	28,528	537	245
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	394	384	384	△10	—
自己資本比率 (C/D)	14.24%	13.93%	14.27%	0.03%	0.34%

注:①農協法第11条の2第1項第1号の規定に基づく組合の経営の健全性を判断するための基準にかかる算式に基づき算出しています。

②令和2年9月末は剰余金処分による外部流出を見込んでいません。

